

平成 21 年 2 月 6 日

各 位

会社名 株式会社日本一ソフトウェア  
 代表者名 代表取締役社長 北角 浩一  
 (JASDAQ・コード番号：3851)  
 問い合わせ先  
 役職・氏名 取締役管理部長 世古 哲久  
 電 話 058-371-7275

## 繰延税金資産の取崩し及び業績予想の修正に関するお知らせ

繰延税金資産の取崩しとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成 20 年 5 月 15 日付「平成 20 年 3 月期決算短信（連結）」にて公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 繰延税金資産の取崩し内容

当社の業績見通し及び財務の健全性等の観点から繰延税金資産の回収可能性について検討した結果、保守的な観点から第 3 四半期決算において、53 百万円全額の取崩しを行うことといたしました。

#### 2. 業績予想の修正

平成 21 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)  
 (単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回予想 (A)	2,863	328	316	188	8,980 円 71 銭
今回修正 (B)	2,034	100	80	△1	△87 円 09 銭
増減額 (B - A)	△829	△228	△236	△189	
増減率	△29.0%	△69.5%	△74.7%	—	
前期実績(平成 20 年 3 月期)	2,145	326	283	109	5,364 円 56 銭

平成 21 年 3 月期 通期個別業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)  
 (単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回予想 (A)	1,816	236	231	138	6,581 円 76 銭
今回修正 (B)	1,263	△23	△41	△95	△4,584 円 87 銭
増減額 (B - A)	△553	△259	△272	△233	
増減率	△30.5%	—	—	—	
前期実績 (平成 20 年 3 月期)	1,505	234	182	50	2,469 円 78 銭

### 3. 修正の理由

今回の業績予想の修正の原因については、円高による為替差損の影響などがあるものの、米国サブプライムローン問題に端を発した世界的な金融危機による影響が主たる原因ではないものと考えております。

当社の主力事業であり、平成 20 年 3 月期において売上高の 90%を占めるコンシューマ事業について、北米市場においては、『DISGAEA3』（PLAYSTATION3 専用ゲームソフト）の販売本数が当初計画を上回るなど、好調に推移しておりますが、国内市場においては、当期より新規参入したニンテンドーDS 市場での販売など、新しい試みに積極的に挑戦したものの、当初の計画通りになっておらず苦戦していることが主たる原因と考えております。

第 3 四半期において発売いたしました、当社の新しい試みである経営シミュレーションゲーム『ザ・コンビニ DS 大人の経営力トレーニング』（ニンテンドーDS 専用ゲームソフト）及びアクションゲーム『プリニー～オレが主人公でインスか？』（PlayStationPortable 専用ゲームソフト）について、ご購入いただいたユーザーの方々からは好評価を得ており、引き続き追加受注をいただいておりますが、新規分野で新たに見込んでいた新規のユーザーの獲得に苦戦し、類似タイトルの過去実績や、市場動向等を考慮し策定した当初計画売上高に達していない状況であります。

また、当社の売上が最も集中する第 4 四半期においては『魔界戦記ディスガイア 2 PORTABLE』（PlayStationPortable 専用ゲームソフト）『ファントム・ブレイブ Wii』（Wii 専用ゲームソフト）など複数タイトルの発売を予定しておりますが、本資料公表日現在の受注状況に鑑みると第 4 四半期において第 3 四半期までの売上高の減少を補填できるほどの受注状況ではありません。

上記のようなコンシューマ事業の状況を踏まえ、平成 20 年 5 月 15 日付「平成 20 年 3 月期決算短信（連結）」にて公表いたしました業績予想の達成が困難であると判断し、連結及び個別の通期売上予想を下方修正いたします。

営業利益におきましては、経費等のコストの削減・業務効率の改善等を行っておりますが、売上高の減少を受け予想額を下方修正いたします。経常利益におきましては、上記事項に加え、第 3 四半期に為替差損を 12 百万円計上した影響を受け予想額を下方修正いたします。当期純利益におきましては、上記事項に加え、繰延税金資産の回収可能性を検討し、53 百万円の取崩しを行った影響を受け予想額を下方修正いたします。

（注）上記予想は、本資料発表日現在における入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上